



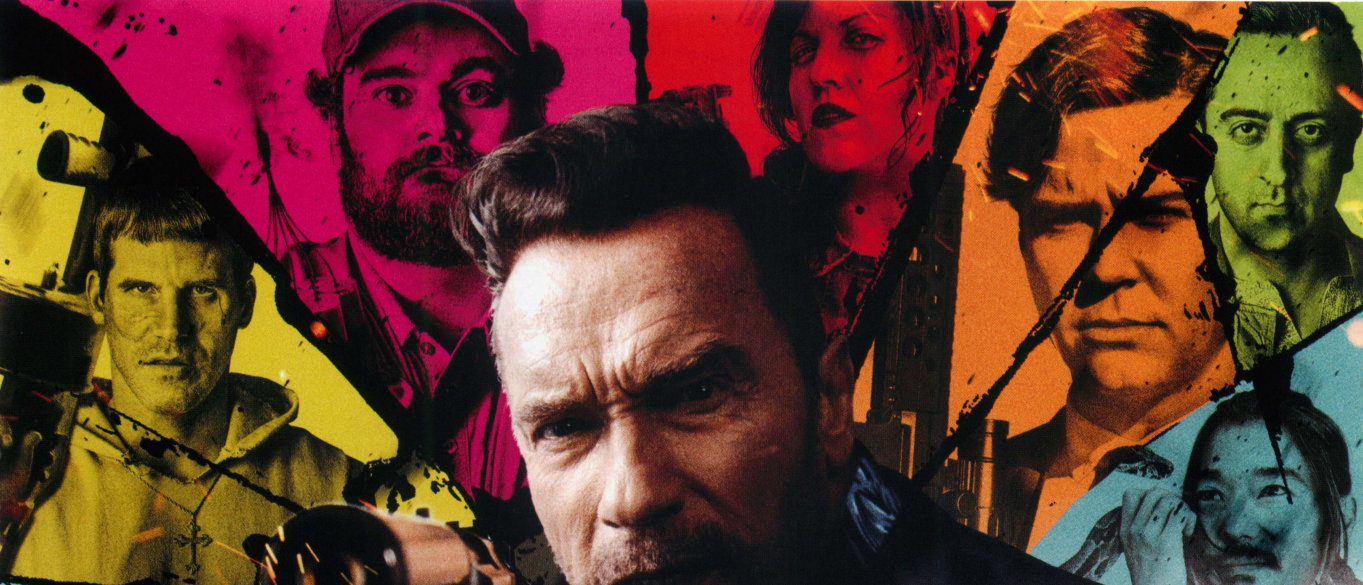
8  
 世界最強の殺し屋を  
 暗殺せよ。

アーノルド・シュワルツェネッガー

**KILLING GUNTHER**  
 キリング・ガンサー

2017年、アメリカ カラー ベスタ デジタル上映 DOP: 6.1cm 93分 英語 字幕翻訳: 可野健二  
 原題: WHY WE'RE KILLING GUNTHER 提供: クロックワークス 監製: キヤガ GAGA 配給: クロックワークス





# や シュワルツェネッガーを殺れ! 殺し屋たちの世界最強決定戦、開幕。 勝つのは誰だ!?

**INTRODUCTION** 最強の殺し屋ガンサーを演じるのはハリウッドの大スター、アーノルド・シュワルツェネッガー。近年は『アフターマス』などシリアスな作品への出演が続き、さらにガンサーを狙う暗殺者たちには、本作の監督・脚本も務めた『テッド2』のタラン・キラム、『ジャック・リーチャー NEVER GO BACK』でトム・クルーズの相手役を演じたコビー・スマルダースら豪華キャスト陣が集結!老若男女が楽しめる、最高にエキサイティングなアクション・エンターテインメントがここに誕生した!

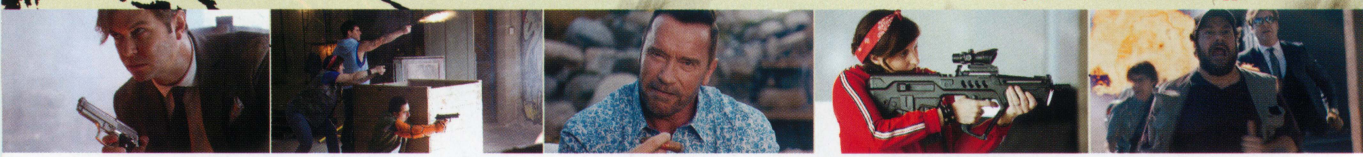


**痕跡なし、目撃者なし、手がかりなし! 史上最強の殺し屋、その名はガンサー。**  
世界中で幾多の暗殺を遂行しながらも、その正体は謎に包まれている伝説の殺し屋"ガンサー"。新進気鋭のヒットマン ブレイクはガンサーを殺し、世界最強の座を手にするため、各国から個性豊かな凄腕の殺し屋たちを集めて打倒ガンサーの特別チームを結成。早速ガンサーの追跡を開始するが、そんな彼らをあざ笑うかのようにガンサーも猛反撃を仕掛ける!次々と仲間が倒れ行く中、ブレイクは何とかガンサーのアジトを突き止め潜入するが...

監督・脚本:タラン・キラム / 出演:アーノルド・シュワルツェネッガー(ターミネーター)シリーズ、タラン・キラム(テッド2) コピー・スマルダース(ジャック・リーチャー NEVER GO BACK)、ホビー・モナハン(ベット)、ハンナ・シモーヌ(オールドボーイ)  
2017年/アメリカ/カラー/ビスタ/デジタル上映/DCP 5.1ch/93分/英語/字幕翻訳:阿野健二 / 原題:WHY WE'RE KILLING GUNTHER  
提供:クロックワークス!キャガガガ\*\* 配給:クロックワークス!  

**KILLING GUNTHER**  
キリング・ガンサー

<http://klockwork-x.com/killingguntner/>



**2018.7.14(SAT) ROADSHOW**

東  
京  
新宿三丁目駅 C4出口前 マリアネックス9F  
**新宿バルト9**  
03(5369)4955

大  
阪  
阪神百貨店南側E-MAビル7階  
**梅田ブルク7**  
06(4795)7602